



2010/10/18~23 in Cairo

カイロで開催された20th IASGOに島田教授、栗田先生、宇都宮先生、西岡先生、吉川先生、花岡先生、岩橋先生、柏原先生の8名が参加しました

1日目

前日に成田入りし、出陣式を終えました。

2日目

成田を出発。ヒースローを経由してカイロへ。



1日目：ホテル日航成田で出陣式



2日目：成田空港でのひととき

ロンドンHeathrow空港での乗り継ぎに失敗

元来のスケジュール上での乗り継ぎ時間は、ちょうど2時間であった。ANA(HN0201便)のHeathrow空港到着が20数分遅れた。飛行機を降りて次のBritish Airwaysのカウンターを目指した。到着がターミナル3であることはアナウンスで知っていたが、British Airwaysのカウンターがターミナル5であることはこの時点では知らなかった。途中までtransitの案内表示を確認しながら進んでいて多くのひとの流れに従って歩いた。その流れが、入国審査であり通過した。入国審査を通過後、British Airwaysのカウンターがターミナル5であることを知り、行き方を尋ねるとTrainがあるのでそれを利用するように言われた。場所はすぐにわかりTrainのプラットホームについたが、すぐにはターミナル5行きのTrainは来ずしばらく待った。Trainでターミナル5に着きBritish Airwaysのカウンターに向かったが列があり、自動チェックインの機会に向かった。以前操作の経験がありすぐに手続きを試みたが機会から受け付けてもらえなかった。近くにいたスタッフに尋ねたところチェックインは45分前までであり、もう手続きはできないとのことであった。この時点で残り35-40分であった。40分近くもあるのに手続きをしてもらえないのはおかしいと思い、別のカウンターのひとに尋ねたがやはり回答は同じであった。セキュリティーの強化のためにここではそのように決まっておりどうしようもできないとのことであった。

私もこれまで留学中も含めかなりの国際線利用の経験がありますが、乗り継ぎができなかったのは始めてです。今回、案内表示を見失ったわれわれに非はありますが、上記の45分間は常軌を逸している感があり、もしそうであるのなら、事前のアナウンスメントが欲しいと思いました。また、上記の経過中に一度もANAのスタッフに会わなかったことにも違和感を感じました。

宇都宮、栗田、西岡、岩橋の4名は乗り継ぎに失敗し、現在、次の便を探しています。島田教授のご指示もあり、1分1秒でも早くカイロに到着するように頑張ります。

3日目
カイロに到着しました。



カイロのモスク



カイロのホテル:ピラミスカジノのロビー

4日目

本日は午前にはギザの3大ピラミッドとスフィンクスを見に行きました。
また夕からはIASGOのオープニングセレモニーに参加しました。



IASGOオープニングセレモニー



ウェルカムパーティー



午前を訪れたギザのピラミッドの前で



セミラミスホテルで



初めてカイロで全員そろっての乾杯

5日目

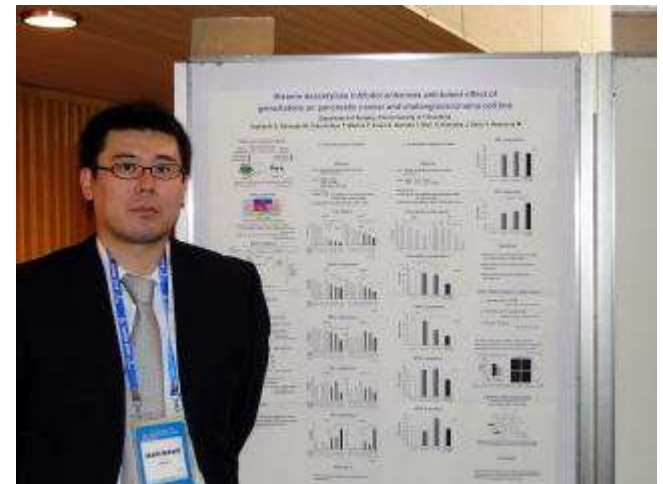
本日は島田教授と、栗田先生、岩橋先生の発表がありました。
また、夜には独協医大の窪田先生のお誘いで
夜のエジプト考古学博物館を見学することができました。



質問に答える島田教授



発表中の栗田先生



岩橋先生



島田教授、IASGO Secretary Generalのprf. Lygidakis、宇都宮先生



夜のエジプト考古学博物館



セミラミスホテルで

6日目

本日は宇都宮先生、西岡先生、吉川先生、花岡先生、柏原先生、浅野間の発表がありました。また、夜にはナイルクルーズでベリーダンスとエジプトの民族舞踊を見ることができました。



会場の玄関で



アサンメディカルセンターのSungGyu Lee先生と花岡先生





ナイルクルーズで

